

ふれあい井戸端会議のまとめ

テーマ「私が考える 笑顔広がる地域づくり」

井戸端会議で参加者から出された意見をもとにまとめました。

みんなが集える居場所を学校に！

- ★誰でも気軽に入れるカフェ
- ★地域のみんなで給食会食会
- ★みんなうちの子キャンペーン
- ★昼はカフェ・夜は居酒屋、公民館
- ★お茶が飲める図書館
- ★誰もが過ごせる「こたつルーム」
- ★保護者のコミュニティ広場

(内容)・いつでも、だれでも自由にたち寄れる。

- ・子育てが終わった年代の人の「居場所=学校(コミュニティ)作り」。
- ・行けば常に誰かいる、約束しなくても集まれる場所。
- ・お年寄りから昔の遊びを教えてもらったり、現代(スマホ等)についてお年寄りに教える場。
- ・時には地域の方が学校のお仕事のお手伝い。
- ・心配事の相談、趣味の共有、何でもできる場所。
- ・顔を見て名前がすぐに呼べるような関係作り。
- ・食べ物・飲み物を持ち寄りみんなでわいわいとつながれる場所。
- ・廃校舎、空き教室の活用。



- (理由)・核家族化で祖父母と暮らしていない子が多い。統廃合で身近に学校が無くなり、地域のつながりが弱く、社会教育の再構築が必要。人と人の交流が減っている。安心して子育てができる地域づくりを！→住民増につながるのではないかな？
- ・子どもが遊ぶ場所がない。子どもに家族以外にも頼れる地域の方が居ることを知るチャンスになる。また、地域の人たちに子どもたちを知ってもらう機会になる。



逆の立場にチャレンジ体験!?

★大人の学校

(内容)子どもが先生や地域の大人に得意なことを教える(ゲームなどでも可)。対面のコミュニケーションを実践できる場になる。こどもの特技を大人に教える。

(理由)子どもから教わることも多い。



地域の行事をみんな一緒に

★夏祭りみんなと一緒に楽しもう!

例 餅つき、流しそうめん、カルタ、特技発表会、夏祭り、おみこし

(内容)・地域の大人と子どもで何か一緒に楽しむ。

- ・地域の人(中学生以上)が露店を開く。(大人、中・高校生混合で行うことでつながり作り)
- ・誰でも出店可。参加のみも可。
- ・大人と子どもで料理を作り、作った物を売る。(親子のふれあいの場にもなる)
- ・無料で使えるバスを用意。他の町内、小学校、子ども会等とつながりをもてる。

★地域一斉どぶそうじ

(内容)・地域全員で住んでいるところをきれいに!

(理由)・親子で一緒に過ごすためだけでなく、地域の人・異年齢間交流を増やす。

- ・企業とのつながり作り。
- ・経済的理由や保護者の多忙で家にこもりがちな子どもと地域のつながり作り。



ふれあい体験教室

- ・地域人材（保護者も）と特技を生かすことで、学校では習わないことを教えてもらえる。
- ・子どもたちが地域の人と接する機会を増やす。

★地域の名人に習いましょう！

- (内容) ・いろいろな立場の大人・特技をもっている方に、週1日位授業をしてもらう。(体験的なもの)
- ・子どもたちに様々な経験をさせたい。(昔の遊び等一緒に遊んでもらう。)

★地元の文化体験

- (内容) ・伝統芸能・文化の伝授

★地元版キッズニア ★地元のシェフと、調理実習

- (内容) ・職業体験、物作り体験

★親の職場参観

- (内容) 職業体験・一緒にやる・仕事をしているところを見てもらう。

★もうけちゃおう ラッキーハウス

- (内容) 誰でもビジネスにチャレンジできるスペース。

★お年寄りの家へホームステイしよう

- (内容) ・子どもとお年寄りが協力して生活する。
- ・子どもがいない家庭へホームステイすることで子どもとのふれあい体験になる。

★みんなで泊まり in 学校 ★子ども内地留学制度

- (内容) 地域の皆で学校に泊まったり他の地域へ留学したりして、共同生活をする。地域の方との交流を深める。

★大自然の中で アウトドア体験

- (内容) たき火の体験等。→防災教育にもつながる。

- (理由) ・体験を通して人とのつながりをつくり、大人の学び場にもなる。
- ・共働きで家族と過ごす時間がない子どもを救う。親の特技を子どもたちと一緒に共有する時間を作る。
 - ・文化を知り、体験することで郷土愛を育む。
 - ・子どもの遊びがゲーム、動画等に集中しているので、その他の遊びを伝えるチャンスになる。



★校庭や公園にキッチンカーや移動型駄菓子屋 みんなで町づくり

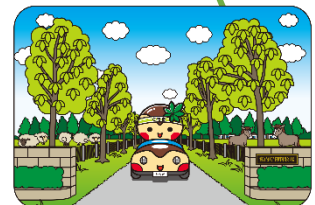
★子どもと一緒に夢のある公園づくり

★ふれあい動物園

★挨拶で笑顔つながるキャンペーン

- (内容) ・すれ違った人にお互い挨拶できる関係性を築く。
- ・子どもたちが集まれる場所を、子どもたちと共に作っていく過程も楽しめる。

- (理由) ・子どもが遊べる、集まれる場所がない。
- ・大人と一緒に考え、新しいものを生み出す力を養う。また地域にいる子どもを把握することができる。防犯対策にもなる。



第二のおうちを子ども食堂に！

★子ども食堂（いつでも）★お菓子作って食べるクッキング教室

（内容）・子どもたちは帰宅後、クッキング教室で料理して交流を楽しむ。

- ・地域の高齢者たちの手料理を子どもたちと一緒にわいわい食べる。



（理由）・共働き家族が多いため、夕食まで一人で過ごし、お腹を空かせている子どもは多い。地元の味に触れる機会にもなる。

- ・家事を軽減することで親子、地域と子のふれあいの時間が増える。親の心と時間と懐にゆとりができる。



地域に芸術を

★誰でも参加OK！音楽サークル

（内容）楽器、合唱、バンド、経験、年齢問わずOK。

★アート広場 町の芸術祭

（内容）・芸術活動の発表の場。また、音楽や絵画にふれる機会を作る。

- ・無料展示スペース、ステージでパフォーマンス、ライブアート等。

★小中高校生・社会人一緒にの合唱団

（内容）放課後や休日に、合唱を通して異世代間交流を！

（理由）・学校で部活動等が減ってしまっている。

- ・芸術活動の発表の場が少ない。多くの方に感動に出会える機会を増やしたい。
- ・地元の合唱団の高齢化で困っている。若い人と一緒にやる機会を！

地域にスポーツ

★地域にクラブチーム

★部活動を地域の人に指導してもらおう

（内容）・休日を中心に実施。

- ・各種目の専門的な指導ができる地域の人に監督、コーチなどをお願いして大会等も引率してもらおう。

★多目的球場をつくる ライフイベント、フェス、スポーツ大会開催

（内容）・プロ野球チームを作ってホームグラウンドの球場（ドーム）を作る。

- ・野球以外でも他スポーツの試合、アーティストのライブイベントにも活用できる。
- ・ご当地スポーツを通して交流を。普及活動にもつながる。健康増進。
- ・地域の方と一緒に体を動かす。鬼ごっこ、サッカーなど。



★移動式スポーツジム

（内容）・自宅に居ながら、365日、時間に関係なくスポーツができる。

（理由）・人が集まって楽しめるスポットが近くにほしい。

- ・子どもから高齢者までの交流が無い。
- ・移動手段のない方、多忙な方でも地元でスポーツを楽しんでほしい。
- ・スポーツを通して異年齢交流をする。つながり作りのきっかけに専門的な指導も！
- ・子どもの遊びがタブレット、ゲームなどばかりで体力低下。運動をできる機会を作る。

